



西新宿小学校

一人ひとり自分に合ったまなび方でまなぶ場

．．．．．それがまなびの教室

平成28年度から西新宿小学校の「まなびの教室」が始まりました。以前は天神小学校にある教室に通っており、児童の送り迎え等、保護者や本人にとって、通学による時間的負担、他校に通う身体的負担がありました。それが、児童の在籍校で学習できるのですから、ずいぶんと軽減されました。

昨年の開設日は水曜日でしたが（毎日あるわけではありません）、今年度は利用する児童も増え、水曜日と金曜日に開設しています。

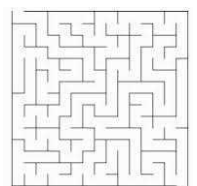
個にあった学び方をするのが『まなびの教室』ですから、学習課題も一通りではないのですが、今、西新宿小学校で行っている学習の一端を紹介します。

活動・作業の中にそのねらい・目的をしっかりとって 指導していくことを大切に

迷路・マスコピー・点つなぎ ドリル

楽しくドリルを行う中で、じっくり取り組み、

- ・ 地図や図表などをすばやく理解できる
- ・ 作図や図形の問題に必要なイメージ力を高める
- ・ 文字の形を正確に認識できる
- ・ 指示された方向に目を向ける力を高める
- ・ 正確に読んだり、書き写しができる
- ・ 文字を書くために必要な線を正確に書ける
- ・ 道具を正確に使うための目と手の連動力を高める



ことをねらっています。ドリルのレベルも段々と上がっていきます。ときどき、途中で嫌になってしまう子もいますが、子どもの様子を見ながら続けていくことで、子どもの苦手な点の改善を図っています。

運動系

バランスボール

体幹がしっかりしていない児童には楽しんでボールに親しむことによって、自然と体幹を鍛えます。うまくできなくても、児童は楽しんでボールに親しんでいます。



←最初はこうでも



練習すれば↑なることを目指して

リズムに合わせて跳ぶ運動

先生の”前後左右”の指示に従ってリズムよく跳びはねます。自分の体を上手にコントロールするための運動です。

また、リズムに合わせて跳べるようにも意識させます。



ビジョントレーニング

目標物を追って、目を動かすトレーニングをします。目の動きが悪いと、ホワイトボードに書かれた文字を写すのに、多くの時間がかかってしまいます。ビジュアルトレーニングすることで、その改善を図ります。

粘土でひらがなをつくる

粘土を細長いひも状にして、ひらがなの形をつくります。粘土をこねることも児童にとって楽しいことですが、粘土で”ひらがな”の線の動きを追い、線と線との交わり方を正しくとらえたり、正しい運筆を覚えたりします。

ソーシャルスキルトレーニング

学級の友だちとどのように接していいのか困っている場合には、どのように言葉を返したらいいのか、どのように行動したらいいのか、一緒に考え、解決方法を見つけます。

